



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 昭和鉄工株式会社 上場取引所 福
 コード番号 5953 URL <https://www.showa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 日野宏昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員 (氏名) 尾島孝則 (TEL) 092-933-6390
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,863	△0.8	△358	—	△344	—	△254	—
2020年3月期第2四半期	4,904	△20.2	△280	—	△270	—	△281	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 164百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △330百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△309.15	—
2020年3月期第2四半期	△344.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,407	4,546	31.6
2020年3月期	14,574	4,422	30.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 4,546百万円 2020年3月期 4,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,200	1.3	130	△59.5	180	△53.7	110	421.2	133.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	897,000株	2020年3月期	897,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	72,781株	2020年3月期	72,766株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	824,228株	2020年3月期2Q	816,106株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から持ち直しの兆しもみられるものの依然として厳しい状況で推移しました。また、わが国経済でも外出自粛要請、娯楽施設を対象とした休業要請がなされたことを受け、個人消費や企業業績が悪化し、先行き不透明な状況となりました。

このような情勢の中で当社グループは、直面する問題である新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き、安全衛生管理の徹底や健康への配慮を最優先に、営業・製造・サービス活動への影響に対するモニタリングを強化し、刻々と変化する状況に迅速かつ適切に対応してまいりました。

また、2022年度を最終年度とする中期経営計画「**全社横断の改革**を実行し“140”へ向かおう！」を策定し、2022年度に連結売上高140億円以上、連結売上高営業利益率5%以上を実現するため、

■全体最適化と人材育成を加速させる体制づくり

■実践的な生産性改革の推進

■全社一丸での事業収益の拡大

の重点課題に取り組んでまいりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間の売上高は48億6千3百万円（前年同期比0.8%減）、営業損失は3億5千8百万円（前年同期は営業損失2億8千万円）、経常損失は3億4千4百万円（前年同期は経常損失2億7千万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億5千4百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億8千1百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

・機器装置事業

機器装置事業につきましては、サーモデバイス機器の熱処理炉は前年を大きく上回りました。空調機器はエアハンドリングユニットやファンコイルユニットが、熱源機器は鋼板製ボイラー・ヒーターが、環境機器は空気清浄機が低調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は28億2千2百万円（前年同期比3.0%減）、営業損失は3億4千万円（前年同期は営業損失2億3千4百万円）となりました。

・素形材加工事業

素形材加工事業につきましては、鋳造品は特殊鋳造品、景観製品は標準高欄が好調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は10億円（前年同期比42.7%増）、営業損失は8百万円（前年同期は営業損失7千9百万円）となりました。

・サービスエンジニアリング事業

サービスエンジニアリング事業につきましては、設備工事は前年を上回りましたが、取替工事、保守契約は低調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は10億4千万円（前年同期比19.7%減）、営業損失は9百万円（前年同期は営業利益3千3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億6千6百万円減少し、144億7百万円となりました。主な要因は、たな卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料)が4億3千8百万円、投資有価証券が5億5千6百万円増加した一方、現金及び預金が2億4千7百万円、受取手形及び売掛金が8億7百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億8千9百万円減少し、98億6千1百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が7千5百万円、未払法人税等が4千3百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億2千3百万円増加し、45億4千6百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が2億9千6百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金が4億2百万円増加したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2億4千7百万円減少し25億8千6百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果支出した資金は9百万円(前年同期は6千2百万円の獲得)となりました。これは主に、減価償却費1億2百万円及び売上債権の減少額9億1千7百万円による増加と税金等調整前四半期純損失3億1千3百万円、たな卸資産の増加額4億3千8百万円による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果支出した資金は1億6千4百万円(前年同期は1億5千4百万円の支出)となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出2億3千2百万円による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果支出した資金は7千4百万円(前年同期は8千1百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額4千1百万円による減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年8月5日公表時から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,907	2,660
受取手形及び売掛金	3,626	2,818
電子記録債権	743	633
商品及び製品	184	354
仕掛品	894	1,150
原材料	306	319
その他	49	112
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	8,708	8,047
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,584	1,584
その他(純額)	1,517	1,522
有形固定資産合計	3,102	3,107
無形固定資産		
	97	98
投資その他の資産		
投資有価証券	2,262	2,819
その他	560	490
貸倒引当金	△156	△154
投資その他の資産合計	2,665	3,155
固定資産合計	5,865	6,360
資産合計	14,574	14,407
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,680	2,604
短期借入金	3,237	3,412
未払法人税等	84	41
その他	1,298	1,144
流動負債合計	7,300	7,202
固定負債		
長期借入金	500	300
退職給付に係る負債	2,009	1,933
繰延税金負債	-	95
その他	341	330
固定負債合計	2,850	2,658
負債合計	10,151	9,861

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,641	1,641
資本剰余金	1,226	1,226
利益剰余金	1,582	1,286
自己株式	△130	△130
株主資本合計	4,319	4,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	417	820
為替換算調整勘定	47	38
退職給付に係る調整累計額	△362	△336
その他の包括利益累計額合計	102	522
純資産合計	4,422	4,546
負債純資産合計	14,574	14,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	4,904	4,863
売上原価	3,951	4,035
売上総利益	953	828
販売費及び一般管理費	1,234	1,186
営業損失(△)	△280	△358
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	50	50
受取ロイヤリティー	16	13
その他	10	22
営業外収益合計	78	88
営業外費用		
支払利息	21	20
為替差損	13	16
持分法による投資損失	25	18
その他	9	17
営業外費用合計	69	73
経常損失(△)	△270	△344
特別利益		
投資有価証券売却益	-	30
特別利益合計	-	30
特別損失		
投資有価証券評価損	92	-
特別損失合計	92	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△363	△313
法人税、住民税及び事業税	11	14
法人税等調整額	△93	△73
法人税等合計	△82	△58
四半期純損失(△)	△281	△254
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△281	△254

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△281	△254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65	402
退職給付に係る調整額	25	25
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△8
その他の包括利益合計	△49	419
四半期包括利益	△330	164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△330	164
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△363	△313
減価償却費	92	102
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	△3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△0	△39
受取利息及び受取配当金	△51	△51
支払利息	21	20
持分法による投資損益 (△は益)	25	18
投資有価証券評価損益 (△は益)	92	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△29
売上債権の増減額 (△は増加)	844	917
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△222	△438
仕入債務の増減額 (△は減少)	△446	△75
その他の資産・負債の増減額	82	△104
その他	1	0
小計	73	3
利息及び配当金の受取額	51	51
利息の支払額	△21	△18
法人税等の支払額	△47	△54
法人税等の還付額	6	8
営業活動によるキャッシュ・フロー	62	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△77	△73
定期預金の払戻による収入	77	73
投資有価証券の売却による収入	-	38
有形及び無形固定資産の取得による支出	△158	△232
その他	3	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△154	△164
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	200
長期借入金の返済による支出	△50	△225
配当金の支払額	△40	△41
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	18	-
その他	△9	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△81	△74
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△173	△247
現金及び現金同等物の期首残高	2,901	2,833
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,727	2,586

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。